

# 三島駅南口の整備を考える市民の会

平成27年12月22日・ワークショップの意見のまとめ



NPO法人グラウンドワーク三島

## ①三島の魅力・資源

### 自然・環境

- ・環境先進都市
- ・自然公園の多さ  
⇒ 楽寿園、境川・清住緑地、三島梅花藻の里、白滝公園
- ・豊かな水辺環境  
⇒ 小浜池、源兵衛川、中郷温水池、桜川、御殿川、宮さんの川、四の宮川、山田川、大場川、雷井戸、豊富な湧水
- ・ジオサイトの多さ  
⇒ 溶岩地形、南口付近もかつては溶岩塚だった
- ・植物  
⇒ 三島梅花藻、ヒマラヤ桜…
- ・野鳥  
⇒ カワセミ…
- ・ホテル
- ・水道水がおいしい
- ・直近に緑がある新幹線の駅

### 街・景観

- ・コンパクトシティとしての機能が高い  
⇒ ちょうどいい人口(11万人)
- ・古くから続く商店や建築物が多い  
⇒ 戦災を受けていない街並み
- ・平面的な建築群と景観  
⇒ 高層マンションが少ない、大型商業施設が無い、三島駅の低さ、工場が少ない
- ・街並みがまとまっている  
⇒ 広小路から東西に伸びる街並み(商店)  
⇒ 広小路⇄田町の築堤のある風景
- ・街中に幹線道路が少ない  
⇒ 道が狭く、基盤目状でない
- ・歩いて楽しい「三島つづら」の街
- ・住民がつくっているまち
- ・富士山の眺望 ▲南北を繋げるルートがない

### 歴史・文化

- ・単位面積当たりの寺・神社の多さが国内でも有数  
⇒ 三嶋大社を中心とした特有の文化・景観  
⇒ 国分寺、腰切不動尊、浅間神社、間眠神社、瀧川神社…
- ・各街道の交差点としての四辻文化・街道文化
- ・朝鮮通信使との交流
- ・祭り  
⇒ 夏祭り、灯籠流し、ほたる祭り
- ・しゃぎり ・三嶋暦 ・三嶋柄 ・石畳
- ・箱根超え

### 立地

- ・玄関口・ベッドタウン・ハブとしての機能  
⇒ 富士山、箱根、伊豆、東京
- ・東西南北の交通の結節点  
⇒ 新幹線の始発が10本以上
- ・映画やドラマのロケ地  
⇒ みしまびと、ごめんね青春

### 施設

- ・駐車料金が安い  
⇒ 南靴の駐車場を潰すと高くなる
- ・小さな店が多い
- ・佐野美術館 ・小さなギャラリーが点在
- ・竹倉温泉 ・極楽湯三島店
- ・暦師の館 ・文学碑 ・赤橋 ・測候所跡
- ・大学(日大や順天堂大など) ・大社の杜
- ・いずっぱこ ・スカイウォーク ・葦山反射炉
- ・フラダンススタジオ ・中央給水塔 ▲駅が不便

### 食

- ・名物  
⇒ うなぎ、箱根西麓野菜、みしまコロッケ
- ・おいしいイタリアンの店が多い
- ・古い飲み屋が多い  
⇒ 白雪通りほか裏小路の飲食店

## ②回遊性の構築

### ルート・スポット・テーマ

- ・ジオパークめぐり ・寺・神社めぐり
- ・富士山ビュースポットめぐり ・踏切めぐり
- ・小路めぐり ・食べ歩き ・四季の花めぐり
- ・河川めぐり  
⇒ 大場川は活用の余地が大きい  
⇒ 三島～修善寺(サイクルスポーツセンター)をつなぐサイクリングルート
- ・江戸時代風の衣装で遊び歩けるルート
- ・郊外施設めぐり  
⇒ フルーツパーク、スカイウォーク、葦山反射炉
- ▲4時間以上滞在してもらえるようなルートと資源の確保が必要

### 交通手段

- ▲街中は小路が多く自転車めぐりは難しい  
⇒ 駅周辺は歩き、外縁部はレンタルサイクル
- ・駅前と外縁部を繋げる交通システム  
⇒ 中心市街地への自家用車の乗り入れを規制し、駅から外縁部間にレトロバスを走らせる
- ▲車で来る人と電車で来る人の動きの違いを考える
- ▲パーキングの確保  
⇒ 楽寿園や大学の駐車場を大型バス向けに開放できないか  
⇒ タクシーや小型バスを充実させる

### PR

- ・スマホ向けソフト「みしまあるく」の更なる活用
- ・車向け・多言語の案内表示の充実
- ・東京や海外へルートをPR

## ③南口整備への提案・アイデア

### コンセプト

- ・県東部全体から見て求められる機能を
- ・市民と観光客両方が憩えるスペース
- ・「玄関口」としての役割を持った施設
- ・市民や観光客の健康増進を図る施設
- ・三島の平面的景観を壊さない

### 具体的アイデア

- ・駐車場のままではダメ?  
⇒ 平面的景観を壊さない  
⇒ 中心市街地に大きな平地があることは防災上観点からも重要  
⇒ 「緑の駐車場」に  
⇒ 立体駐車場にして屋上緑化を  
⇒ シンボルツリーを配置
- ・自然体験できる公園  
⇒ 湧水公園、水族館、ビオトープ、野鳥観察館、クラフト館(草木染等)、電車の車窓から見える公園
- ・楽寿園と立体歩道でつなげる ・水の大学 ・三島の食文化テーマパーク ・無料のオープンスペース ・総合病院
- ・ミニプラネタリウム ・三島の歴史館 ・三世代が居住可能な広い居住施設 ・子どもを預けて首都圏に通勤できる施設
- ・三島の応接間・案内所(三島観光の起点になる施設)
- ・駅の南北をつなぐ施設  
⇒ 南北をつなぐ通路(立体歩道やトンネル)を設置  
⇒ 北口の客が寄りやすい飲食店